



毎年2月最終日は世界希少・難治性疾患の日 (Rare Disease Day/RDD)

**RDD**  
(アールディディ)  
ってなあに？

世界中の希少・難治性疾患の患者数をおわせると3億人と推定されます。しかし、一疾患ごとの患者数が少ないため病気に  
ついてわからないことも多く、診断機会や  
治療法、関係者や周囲からの理解などが  
不足している現状があります。

世界希少・難治性疾患の日 (Rare Disease Day, RDD) は、世界中の希少・難治性疾患  
の患者さんやご家族にとって、より良い診  
断や治療による生活の質 (QOL) の向上を  
目指す活動です。  
うるう年の「Rareな日」にあわせ、毎年2月

最終日が定義日となっています。2008年  
からヨーロッパでスタートした本領域世界  
最大の社会啓発イベントであり、日本でも  
その趣旨に賛同して2010年から全国で  
開催し、患者や家族同士、関係者らがつな  
がる機会をつくっています。

世界希少・難治性疾患の日記念イベント ～希少難病パネル展示～

日時：2025年5月6日(火) 13:00～5月9日(金) 16:00 (中日は9:00～17:00)

会場：コラッセふくしま 1階 アトリウム 入場無料 どなたでも気軽にお越しください

主催：福島県難病団体連絡協議会 (電話：024-572-4262)